

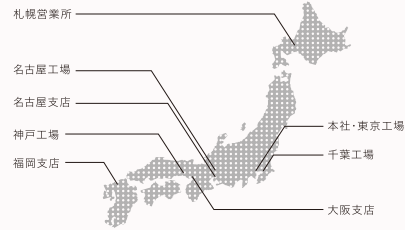
〈 社内交流 〉

社内交流が活発なことは、当社の特長の一つです！社内交流を通して、人と人のつながりを大切に、ミヨシ油脂の『団結力』を高めています！



〈 会社概要 〉

社名……………ミヨシ油脂株式会社
 代表取締役社長執行役員……………三木逸郎
 創業……………大正10年11月
 資本金……………9,015百万円
 株式……………東証一部上場



若手社員にインタビュー！

Q 入社を決め手は？



- 面接を重ねるうちに、アットホームで「人」を大切に作る雰囲気があると思ったから。
- 文系出身でも自分のアイデアを活かし「モノを生み出す」仕事に携わることができるから。

Q どんな社員が多い？



- 「若手を育てよう」という思いが強く、1つ聞いたら10教えてくれる先輩が多いです。
- 明るく、元気!! だからこそ、お客様の横に入り、好かれる方が多いと思います。

Q 入社後のギャップは？



- 製造職は個人で行う仕事の基本だと思っていましたが、チームで複数の仕事を進めていくことに驚きました！
- 営業職は会社の窓口になるので、製品アイデアや技術知識も求められるという事に驚きました。
- やりたいと思った研究を、若いうちから取り組むチャンスももらえること！技術者として積極的に仕事をするには良い環境です。

Information その他、先輩情報、Q&A、採用情報はこちらまで！
<http://www.miyoshi-yushi.co.jp/saiyo/>

ミヨシ油脂 採用

〈 問合せ先 〉

〒124-8510 東京都葛飾区堀切4-66-1 ミヨシ油脂株式会社 総務人事部 小林・網・佐藤
 TEL 03-3603-1146 (総務人事部直通)
 Mail SAIYO@so.miyoshi-yushi.co.jp
 URL <http://www.miyoshi-yushi.co.jp/index.html>



ミヨシ油脂株式会社

リクルーティングガイド



「油脂の力」で暮らしをニコリ。それが私たちの仕事です。





ミヨシ油脂はもうすぐ100th!

私たちは、動植物の油脂を加工して、食品と化学の素材を開発、製造、販売しています。
BtoB企業のため社名は表に出ませんが、食のおいしさ、生活の快適さを支える縁の下の力持ちです。

ミヨシ製品が使用されている食品

パン



街のパン屋さんやコンビニのパンにも、当社のマーガリンやショートニングが役立っており、国内生産量はトップクラスです。生地に油脂を練りこむことで、ふんわり感や歯切れの良さが得られ、油脂の種類や風味によって様々な変化をつけることができます。

お菓子



みなさんが普段食べている様々なお菓子に当社の製品が使われています。例えば生ケーキや焼き菓子にはホイップクリームやマーガリンが欠かせません。味だけでなく作りやすさにも重視した製品を多数取り揃え、大手メーカーから街の和洋菓子店まで様々なお客様のニーズにお応えしています。

介護・健康食品



成長を続ける介護・健康食品でも当社の製品が活躍しています。粉末油脂を介護食品に用いることで食感の改良やカロリー付与ができ、高齢者でも食べやすくなります。またDHA・EPAが含まれる魚油の粉末油脂は、風味良く油の劣化も抑制するため、様々な健康食品に使われています。

東証一部上場

“油脂素材メーカー”です。

ミヨシ製品が使用されている油化製品

ティッシュ



高保湿ティッシュのしっとり感付与にも、当社のローション剤が活躍しています。自社工場で保湿剤原料を高純度に精製する技術力と、長年培った独自の配合ノウハウにより作られた製品は、国内シェアトップを誇っています。最近では海外でも注目を集めており、当社の技術力が国内外で評価されています。

せっけん・シャンプー



せっけんやシャンプーにも、当社の界面活性剤が貢献しています。当社では、界面活性剤の構造設計はもちろん、それらを複数の基剤と組み合わせた処方提案を行っており、お客様のニーズに則して洗浄力、泡立ち、保湿性などの高い機能を実現しています。

汚染水の処理



工場やごみ焼却処理場から出る汚染水の浄化にも、当社の重金属捕集剤が役立っています。高分子合成とキレート技術を駆使して開発された重金属捕集剤は、有害な重金属をより効率的に除去する事が可能で、30年以上に亘り高いシェアを維持しています。

ミヨシ油脂の製品が届くまで

〈ミヨシ油脂の仕事〉



素材(製品)の紹介だけでなく市場情報の提供や、素材を使った最終商品(パンや化粧品等)の提案も行っています。提案内容には流行や市場のニーズ等から、最終商品へのアイデアを盛り込むことが特徴です。毎日食べるものや使うもの一から携われる面白さと、自分のアイデアが採用され、店頭商品が並んだ時の喜びが最大の魅力です。

基礎研究部門では、油脂の基盤技術の開発に加え、将来を見据えたシーズ開発にも取り組んでいます。また産学共同研究により、新規市場の開拓も行っています。応用開発部門では、ニーズに合わせた製品開発・改良を行っています。当社製品を最終商品に使用した際の効果まで検討し、お客様に喜ばれるものづくりを目指しています。

工場では1つの製品に対し、チームを組んで製造します。よって、安心・安全の製品には「チームワーク」が欠かせません。また、生産作業の中で自ら課題を発見し、改善していくことが求められます。生産効率向上やヒューマンエラー削減のため、チームでアイデアを出し合い、品質の高いものづくりを行っています。

〈ミヨシ油脂製品〉



〈お客様〉



世界の人々に「美味しさ」と「快適さ」をお届けしています!



食品営業 interview



代理店、パン・菓子メーカー営業担当
井出 光紀
(2015年入社)

担当している仕事は何ですか？

入社より、代理店及びパン・菓子メーカーの営業を担当しています。代理店とは、当社の代わりにミヨシ油脂の製品を販売してくれる卸売業者のことを指します。当社の営業社員だけでは回りきれない街のパン屋さん、お菓子屋さん、スーパー等へ、きめ細かく営業フォローをしてくれる、欠かせないパートナーです。また、普段の営業活動では当社製品だけでなく、実際に製品を使用した最終商品(パン・菓子等)の企画・提案も行っています。提案時には自分のアイデアを盛り込むことができ、営業職としても製品開発に携われるところが魅力です！

印象に残っている仕事は何ですか？

入社2年目で担当したパンメーカーの仕事です。パンの素材となる加工油脂は、お客様の作業効率向上を目指し、夏は硬く冷やさない加工を、冬は低温でも扱いやすい柔らかさ加工しています。そこでお客様より、今まで以上に細かい温度に対応した製品を、短時間で納入してほしいとの依頼がありました。タイトスケジュールでの製品開発や製造テスト等の課題は多くありましたが、技術・製造の社員と一致団結し、無事に採用へと結び付けることができました。担当して間もなく、数十トン単位の大きな仕事を任せられ不安もありましたが、採用された製品が店頭並び、お客様からお褒めの言葉をいただいた時の喜びは、今でも強く印象に残っています。

これからチャレンジしてみたいことは何ですか？

今後は、自らがお客様へのプレゼンテーションを企画し、更なる製品採用へ繋げていきたいです。これまでは、お客様のニーズに対応した製品提案を行うことが多くありましたが、今後は私からトレンド情報を発信し、市場ニーズを見据えた製品提案にもチャレンジしていきたいと思っています。さらには、女性営業としての着眼点や、対応のきめ細やかさを活かし、お客様はもちろん、最終消費者にも喜びとおいしさを提供できるような営業社員を目指していきます！

アトラクトリッチ(マーガリン)

バターや乳脂肪を多く配合しているため、濃厚な乳風味が特長の製品です！この濃厚な風味が評価され、バター代替品としてパンや菓子市場を中心に注目を集めています！お客様からも風味が濃厚で、おしほいと好評を得ています。



私のイチオシ製品

食品技術 interview



応用開発担当
浜本 絵梨子
(2008年入社)
真鍋 宜隆
(2012年入社)

担当している仕事は何ですか？

私たちの所属部署では、粉末油脂の開発を担当しています。主な仕事は、新製品開発、既存品の改良、お客様が商品に使用した際の効果分析、営業と同行してのプレゼンテーションなど、多岐に渡ります。粉末油脂は他の加工油脂製品(比べ「水への溶解性」「保存安定性」に優れた特長を持っていることから、多種多様な最終商品に利用されています。当社独自の製品配合と製造技術から作り出される「高油分」な粉末油脂は、当社の強みの一つであり、多くのお客様にご利用いただいています。利用範囲が広い分、検討項目はたくさんありますが、課題をクリアして新規採用が決まったときの喜びは絶大です！

開発において大変なことは何ですか？(真鍋さん)

開発の仕事は原料の選定から始まり、配合検討、中間プラント試作を経て、工場試作に進みます。その際に目標の効果・品質を維持したまま、卓上での実験を工場製造レベルまでスケールアップし、更には、その製品が様々な食品に使用された時の効果および作用機構を解明していくことが大変です。しかし、この大変さこそ面白味であり、技術者の腕の見せ所です。工場試作では知識と経験が重要になるので、技術部員のみならず、製造担当者とも連携し製品化へと近づけていきます。技術・製造の力を合わせ、お客様にはもちろん、社内の人にも愛されるような製品を作りたっています。

仕事と家庭を両立する中で、今後チャレンジしてみたいことは？(浜本さん)

子育てをするようになり、消費者の視点から市場ニーズを見つける機会が増えました。その1つが「食物アレルギー」です。アレルギーを考慮すると「食べものを選ぶ」という楽しみが減ってしまいます。当社の製品は、幅広く最終商品に利用される食品素材であるからこそ、アレルギーに配慮した開発の必要性を感じました。当社にもアレルギー対応製品はあるものの、アレルギーに配慮すると機能性を高め難いという問題があります。その解決に向け、アレルギーにも対応した高機能な粉末油脂の開発にチャレンジしていきたいです！

オメガヴィーパウダー100(粉末油脂)

本来、加工が難しいとされるオメガ3脂肪酸(DHA/EPA)を含む魚油を、独自の加工技術でパウダー化した製品です！安定性が優れ、魚油臭が少ないという特長を活かし、食品市場はもちろんのこと、サプリメントやペットフードなどの新規市場を開拓中です！



私のイチオシ製品

油化営業 interview



化成品営業担当
坂田 順紀
(2011年入社)

担当している仕事は何ですか？

香粧品メーカーを中心に化学品メーカー全般へ営業活動を行っています。担当の香粧品原料は身近な製品にも多く使用されており、驚きと感動でいっぱいです。皆さんが、日々ご使用しているシャンプーやリンス、化粧品等に使われています。仕事は製品の紹介や書類提出、スムーズな製品納入の為に社内フォローなども必要です。まだまだ半年前ですが、大手メーカーをはじめ、多くの案件を任せてもらい、毎日やりがいを感じながら取り組んでいます。製品は界面活性剤から脂肪酸、グリセリン、工業用エステルなど多岐に渡りますので、先輩方のフォローのもと、日々勉強しながら成長しています。

仕事をする上で心がけていることは何ですか？

若いうちに少しでも多くの経験を積むよう心掛けています。先輩やお客様はこの道数十年で百戦錬磨のベテランばかりです。特に化学品業界では必要とされる知識も多く、一朝一夕で習得できないので、謙虚に1つでも多くのことを学び、吸収するよう心掛けています。幸い私の職場では「坂田を育てよう」という雰囲気強く、失敗を恐れずに仕事に取り組んでいます。

仕事をしていて嬉しかったことや、やりがいは何ですか？

物量が大きな仕事に携わっている時に、やりがいを感じます。大きな案件は、社内の様々な部署と連携して仕事を進めます。自分で考えた通りにミヨシ製品が生産され、お客様のもとで商品化される市場に流れる。その流れの中心に自分があることを実感できた時は仕事のダイナミズムに感動しますし、そこが営業の醍醐味だと思います。特にミヨシ油脂は素材メーカーなので、数多くの末端製品に携われるところが魅力の一つです。将来は、主力事業となるような素材提案を行いたいですね。

MファインオイルISGシリーズ(高機能乳化分散剤)

主メイク落とし(クレンジング)の素材として使用されています。当社独自の生産技術により、お風呂場のような水分の多い場所でも安定した洗浄力を発揮します。また、素材の臭気も少なく、さっぱりとした洗い上がりも特長です。大手化粧品メーカー等にも数多く採用されているので、皆さんも一度は使ったことがあるかもしれません！



私のイチオシ製品

油化技術 interview



基礎研究担当
矢下 亜紀良
(2012年入社)

入社決め手と現在、担当している仕事と内容は何ですか？

当社では新規高機能性の界面活性剤を、提案から上市まで一貫して携わることができるので、興味を持ちました。自分が生み出したものであれば、最後まで責任を持って見届けたい。また、その責任感がモチベーションとなり、自分を高めたいと思い入社を決めました。現在は、新規機能材料の一つとして「イオン液体」の研究に取り組んでいます。入社早々幸運なことに、2013年に世界に先駆けて発売した、電子顕微鏡用前処理剤「HILEM IL1000」の共同開発、上市の一端に関わることができました。この製品は国内外問わず、様々な分野から反響をいただいています。

仕事で大変なことや、心がけていることは何ですか？

大変なことは、学生時代と比べ期日やコストに厳しく、常に作業効率を求められることです。その為、1日のスケジュールをしっかりと立てて業務に取り組んでいます。また、明日の自分が今日の自分よりも成長した姿である為に、一つ一つの作業に対して向上心を持ち、思慮深く行動することを常に意識をしています。先輩方のアドバイスに耳を傾けて多くのことを吸収し、更に成長していきたいですね。

仕事のやりがいと今後の夢は何ですか？

当部署では入社年数に関係なく、常に新しいテーマを提案でき、世の中になかった製品を生み出すチャンスが与えられています。自分の思い描く製品の実現に向け、挑戦することができると環境に日々やりがいを感じています。新製品の開発には、様々な課題が数多くあり、特に安全性や生産性も考えなければいけません。容易ではありませんが、それら乗り越えて誰もがあっという間に驚くような、今までにない機能材料を開発したいですね！

HILEM IL1000®(電子顕微鏡用イオン液体)

電子顕微鏡観察は高真空下で行うため、水分を含むサンプル(藻類、微小生物等)の構造維持は難しいとされてきました。そこで、大手電子顕微鏡メーカーとの共同開発より、イオン液体の特徴を生かし、そのような状況下でも観察可能なHILEM IL1000を開発しました。国内のみならず、欧米やアジアといった広域で販売を進めています！



私のイチオシ製品

※販売元/株式会社 日立ハイテクノロジーズ、製造元/ミヨシ油脂株式会社

食品製造 interview



神戸工場
食油精製担当
山ノ井 祐輝
(2012年入社)



担当している仕事は何ですか？
神戸の食品工場、マーガリンの原料となる「油脂」をきれいに精製する仕事を担当しています。原料油脂は国内外から納入され、脱臭や硬化という工程を経て、製品の土台を作っています。メイン業務は、生産設備の操作や監視業務であり、工場の機械化が進んでいます。トラブルがあった際に、いち早く対処する為に、設備構造や特徴を理解しなければなりません。覚えることが多く大変なこともありますが、上司、先輩方に教えてもらいながら、日々努力を重ねています。

仕事をする上で心がけていることは何ですか？
生産の現場において最も重要なことは「安心・安全」を守ることです。生産活動はチームを組み、周囲の人と力を合わせながら一つの製品を作り上げていきます。その為、周りとのコミュニケーションを密にし、連携を深めることを心がけています。また、コストダウンや作業の効率化、品質の向上も重要です。学生時代とは違い、納期や売り上げも意識して取り組んでいます。当たり前の作業に常に疑問を持ち、今まで以上に良い製品を届け、積極的な改善に努めています。

仕事をしていて嬉しかったことや、やりがいとは？
私が生産に携わった油脂が最終商品の素材として採用され、その商品を店頭などで見かけたときに、とても嬉しく感じます。当社の素材は、パンやお菓子から惣菜まで、様々な食品に使用されています。その為、多くのお客様に喜んでいただくことができ、その安心・安全を守る生産の仕事には、大きなやりがいを感じています。今後は新しい仕事にも積極的に挑戦し、更に知識や技術の幅を広げていきたいです！

ミヨシラード純製(ラード)
当社のトレードマークであるフクイラードは、ロングセラー商品の一つです！ラード特有のコク味を活かし、フライ油や炒め油として幅広く食品のいしさに貢献しています。当社の生産量は国内トップを誇っており、食品スーパーだけでなく、街のラーメン屋さんやスーパーの惣菜用にも使われています。

私のイチオシ製品

製造技術 interview



神戸工場
工務・設備担当
福島 久仁寿
(2011年入社)



担当している仕事とやりがいは何ですか？
私の部署は、工場全体の設備管理を担当しています。入社当初は、蒸気を供給するボイラの運転、保守管理を行いました。蒸気は生産工程の至る所で使われており、工場にとって欠かせないものです。その管理を1年目から任せてもらいました。その後は、電気設備の管理、新規に設備や機械装置を導入する際の工事管理、生産内容に合わせた設備の設計、制御プログラムの追加変更など、幅広い業務を行っています。トラブル発生時は、工場内のあらゆる部署から問い合わせが来るため、多くの知識が必要になります。先輩のアドバイスや製造社員との連携を通じ、問題解決に繋げることがやりがいです。また、解決するたびに自分が持っていなかった知識や経験、新しい発想を得られることもやりがいの一つです。

会社の好きなところは何ですか？
当社は、自分達でできる事は自ら行うことを大切にしています。例えば工場の新設備導入においては、社内でプロジェクトチームを発足し、多くのエンジニアリングを社内チームで行ってきました。また、設備フローやタンクなどの設備設計、そして、これらの図面作成やシーケンスプログラムの作成までも、自社で実施しています。プロジェクトチームには、もともと専門的な知識を持った人ばかりではないため、意欲と努力があれば様々な事に挑戦でき、それを応援してくれる社風が好きです。

心がけていることは何ですか？
私は「自分の考えを持って仕事を行うこと」を心がけています。自分なりの考えを持つことで、仕事への疑問点が見つかり、その疑問点を分析・解決することが仕事への工夫や効率アップに繋がっていくと考えています。また、自分のアイデアを加えることで、仕事に対するやりがいや意欲も高まっています。積み重ねてきた知識や経験が結果に繋がりますので、新しい事を学び、チャレンジしたい気持ちが自然と生まれます！

神戸 新精製工場
2016年6月に新しい精製工場が完成しました。新工場では、油脂をきれいにするために必要な精製や脱色等の様々な工程が集約されています。さらに、設備ひとつひとつを一から見直すことで高効率化を実現しました。また制御プログラムは、プロジェクトメンバーが参画して開発しており、私のイチオシポイントです！

私のイチオシ設備

油化製造 interview



名古屋工場
環境改善商品担当
加藤 大騎
(2014年入社)



担当している仕事は何ですか？
私の部署では、重金属処理剤の製造を行っています。重金属処理剤とは、工場廃水や廃棄物に含まれる有害な重金属を除去する薬剤です。発電所やゴミを処理するクリーンセンターなど、生活を支える様々な所で当社の製品が活躍しています！担当業務は、製造システムの監視や設備の操作など、管制室でのオペレーター業務が多くあります。しかし、生産以外にも設備の点検やメンテナンス、使用原料の発注業務など多岐に渡る仕事を行っています。経験や技術が求められる仕事や、資格を必要とするようなワンランク上の仕事を任せられたときに喜びを感じます。そして、やり遂げていく中で自分自身の成長を実感しています！

仕事をする上で心がけていることは何ですか？
生産現場では「安全」を第一に行動しなければなりません。事故や怪我を防ぐためにも、常に職場全体を見渡すことを心がけています。例えば人数が必要な仕事があれば出来る限り応援に駆けつけ、担当している仕事に対して経験の浅い人がいればフォローに回るよう、気をつけています。また、他部署との連携も多くありますので、円滑に仕事が進むよう積極的にコミュニケーションをとるようにしています。チームワークを活かし、安全で安心できるものづくりに努めています。

会社の好きなところと、これから挑戦したいことは何ですか？
新たなことにチャレンジしたいと思ったとき「やってみよう！」と応援してくれる雰囲気が好きです。「もっと良い方法はないだろうか？」と考えることで、常に向上心を持って業務に取り組んでいます。今は製品の生産を担当していますが、これからは工場設備や機器工事の打ち合わせなど、工場の「ハード」となる仕事にも携わってみたいですね。設備や機器の更新・導入には、専門的な知識や経験が必要となりますので、将来のチャンスに備え、経験豊富な上司や先輩方と積極的に意見交換をしています！

エポルバシリーズ(飛灰用重金属処理剤)
この重金属処理剤は、主にごみ焼却場の飛灰を処理するために役立っています。製品開発時より、耐熱性などの安定性を重視して研究しているため品質が高く、全国の焼却場で使用されているロングセラー商品です。長年の実績と高いシェアが自慢の、ミヨシブランド商品と言えます！

私のイチオシ製品

募集要項

求めるものは「行動力」と「やり抜く力」

学生時代に何かをやり遂げたと言える人材を募集しています！
なぜなら社会人でも自ら考え行動に移す力、そして困難に直面してもやり抜こうと努力する姿勢が大切だと考えるからです。
また、当社は「人によし、社会によし、未来によし。」の経営理念のもとお客様や社員同士の絆や信頼関係を大切にしています。
このような当社の想いに共感していただける方はぜひご応募ください。



- | | | |
|-----|-------|-----------------------------------|
| 総合職 | 技術職 | ● 新規素材、新製品の開発 ● 既存製品の改良、試作 等... |
| | 営業職 | ● 商品の企画、提案、販売 ● マーケティング、新規開拓 等... |
| | 製造技術職 | ● 新設備の設計、開発 ● 生産設備のメンテナンス 等... |
| | 管理 | ● 総務人事、経理、資材 等 ● 会社のサポート役 |

※全国転勤・職種間の異動の可能性が有ります。

- | | | |
|------|------|---|
| エリア職 | 製造職 | ● 製品の製造、生産計画の管理、品質管理 ● 生産フローの効率化、製造方法の工夫 等... |
| | 一般事務 | ● 製品の受注発注業務 ● 営業サポート 等... |

※エリア内の異動はありますが、転居を伴う転勤・異動はありません。関東エリア(東京・千葉) / 中部エリア(名古屋) / 関西エリア(大阪・神戸)

総合職は
将来幅広く経験を積み、活躍したい方におすすめです。
エリア職は
地元で貢献したい方や
エリア内で長く活躍したい方におすすめです。

